

様式1(主な取組)

活動指標名	助成学校法人数				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	2法人	3法人	4法人	4法人	0	6法人	0.0%	70	未着手	補助を予定していた法人が計画どおりに老朽校舎等の改築等に着手することが困難となった。 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 令和元年度は実績がないためである。
活動指標名	-				R元年度					
実績値	-	-	-	-	-	-				
活動指標名	-				R元年度					
実績値	-	-	-	-	-	-				
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度 of 取組改善案						反映状況				
・未実施の学校法人2法人に対し、33年度までに完了するよう取組を促進していく。						・補助金未活用の2法人についてヒアリングを行ったところ、令和2年度に老朽校舎の改築を実施することとしている。				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

- ・未実施の2法人について、令和2年度に改築を実施することとしている。

○外部環境の変化

- ・令和元年度については、オリンピック等の影響による建築資材及び人件費の高騰のため、学校法人が計画どおり校舎の改築を実施することが困難となった。
- ・未実施の2法人とも、令和2年度に改築を実施する。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・各法人の事業の進捗を管理していく。

4 取組の改善案 (Action)

- ・未実施の2法人に対し、令和2年度での改築実施に向け進捗を管理していく。